

暑い季節がやってきました

熱中症に注意しましょう!

熱中症による搬送者の内訳

(2022年6-8月消防庁)

熱中症の救急搬送者の内訳は
高齢者が多く(54.9%)、
発生場所で最も多いのは
住居(39.0%)でした。



乳幼児や肥満の方、糖尿病など
基礎疾患がある方も、注意が必要です。
熱中症も予防や早期発見が大事です。

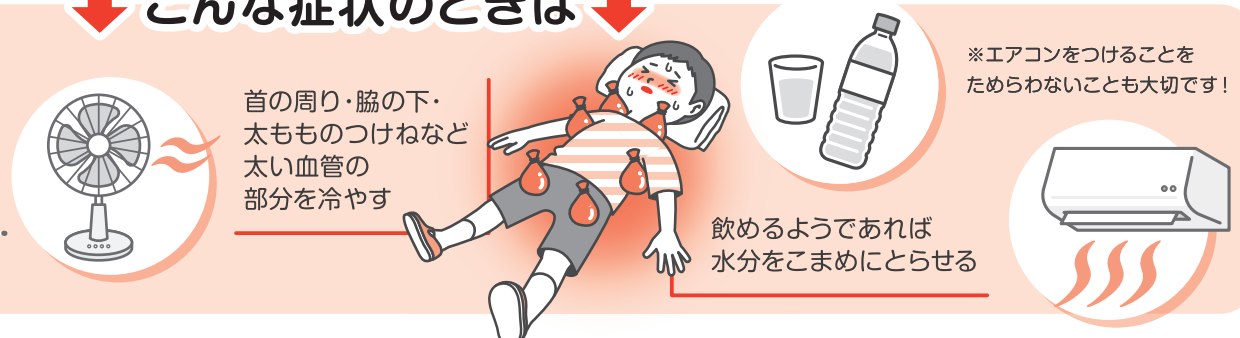
119 こんな時は救急車を呼びましょう

●意識がおかしい ●自分で水分がとれない



こんな症状のときは

応急処置は...
涼しい場所や日陰のある場
所に移動し、衣類を緩めて安
静に寝かせます。エアコンを
つけたり、うちわであおいだ
りして、体を冷やします。



午後11時以降も対応しています! **こども夜間ケアダイヤル** 受付時間/午後11時～翌朝8時
電話番号はどちらの時間帯も同じです

ご要望は何なりとご遠慮なくお寄せください
岩手県医師会
「お元気ですか」次回の掲載は7/26(水)です。



〒020-8584 盛岡市菜園2丁目8-20 TEL.019-651-1455 FAX.019-654-3589

協賛/岩手県医師信用組合・岩手県予防医学協会・JA岩手県厚生連



こども救急相談電話 **☎019-605-9000**
受付時間/午後7時～午後11時 または ☎#8000
※PHS・ダイヤル回線・IP電話の方は上記の番号をご利用ください。